

米取引関係者の判断に関する調査結果 (平成30年12月分)

公益社団法人米穀安定供給確保支援機構（米穀機構）は、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に「米取引関係者の判断に関する調査」を毎月実施しています。

平成30年12月分の調査概要については次のとおりです。

【調査概要】

米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をDI[※]として算出したものです（詳細は6ページ参照）。

平成30年12月分の主な調査結果

主食用米の需給動向は、前月と比べて現状判断は「横ばい」、見通し判断は「減少」となりました。

主食用米の価格水準については、前月と比べて現状判断は「横ばい」、見通し判断は「やや減少」となりました。

■主食用米の需給動向

- ア. 現状判断 54（前月からの増減 -1）
- イ. 見通し判断 48（前月からの増減 -5）

■主食用米の米価水準

- ア. 現状判断 69（前月からの増減 ±0）
- イ. 見通し判断 52（前月からの増減 -2）

※DI (Diffusion Index)

アンケート回答者の判断や方向性を指数化したものです。

米取引関係者の判断(平成30年12月)

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断(全体)

①主食用米の需給動向

(ア)現状判断DI

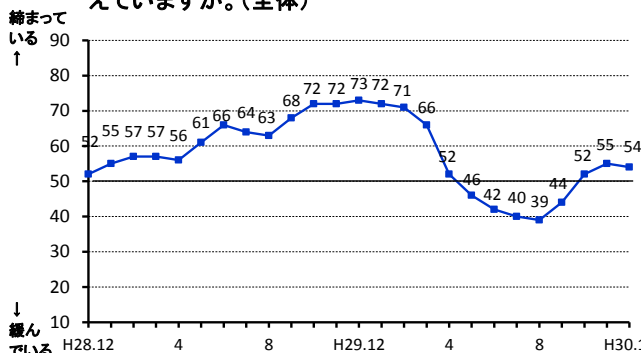
前月からの増減 -1 (今月の数値 54)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月)

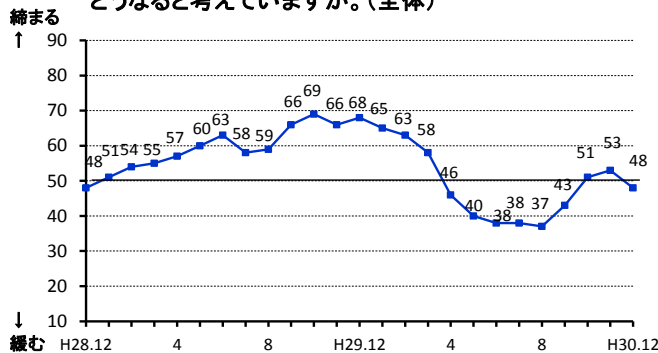
前月からの増減 -5 (今月の数値 48)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

①-ア 国内の主食用米の”現在の需給動向”について、どう考えていますか。(全体)



①-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の需給動向”について、どうなると考えていますか。(全体)



②主食用米の米価水準

(ア)現状判断DI

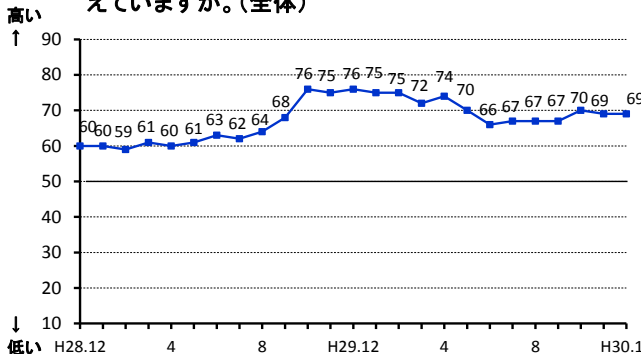
前月からの増減 ± 0 (今月の数値 69)

(イ)見通し判断DI(向こう3ヶ月)

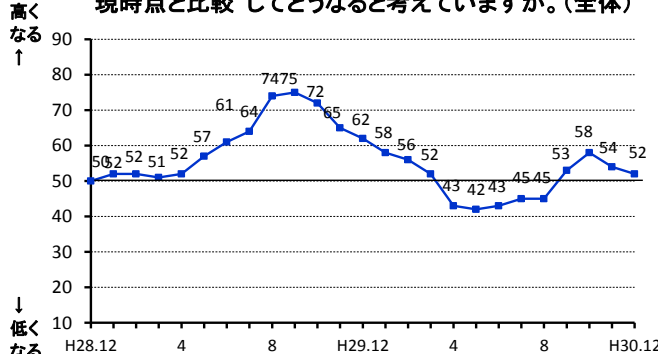
前月からの増減 -2 (今月の数値 52)

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

②-ア 国内の主食用米の”現在の米価水準”について、どう考えていますか。(全体)



②-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。(全体)



③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

| | 作柄 | 国内の在庫水準 | 国の政策 | 米穀の調達状況 | 消費者の動向 | 競合商品の販売動向 | その他 |
|--------|-----|---------|------|---------|--------|-----------|-----|
| H28.12 | 6% | 13% | 4% | 57% | 13% | 4% | 3% |
| H29.1 | 4% | 15% | 7% | 54% | 11% | 7% | 1% |
| H29.2 | 2% | 16% | 8% | 57% | 11% | 6% | 1% |
| H29.3 | 1% | 18% | 7% | 55% | 12% | 4% | 1% |
| H29.4 | 2% | 17% | 7% | 56% | 11% | 7% | 1% |
| H29.5 | 2% | 17% | 10% | 56% | 8% | 6% | 2% |
| H29.6 | 4% | 19% | 9% | 53% | 10% | 5% | 1% |
| H29.7 | 4% | 15% | 11% | 60% | 5% | 5% | 1% |
| H29.8 | 17% | 14% | 13% | 48% | 5% | 2% | 2% |
| H29.9 | 20% | 8% | 12% | 49% | 6% | 4% | 2% |
| H29.10 | 26% | 10% | 8% | 50% | 3% | 3% | 1% |
| H29.11 | 17% | 13% | 9% | 49% | 8% | 3% | 0% |

| | 作柄 | 国内の在庫水準 | 国の政策 | 米穀の調達状況 | 消費者の動向 | 競合商品の販売動向 | その他 |
|--------|-----|---------|------|---------|--------|-----------|-----|
| H29.12 | 13% | 13% | 7% | 56% | 7% | 4% | 0% |
| H30.1 | 7% | 14% | 8% | 56% | 11% | 4% | 0% |
| H30.2 | 3% | 20% | 7% | 59% | 8% | 3% | 0% |
| H30.3 | 3% | 18% | 8% | 53% | 11% | 6% | 0% |
| H30.4 | 2% | 18% | 4% | 56% | 14% | 6% | 0% |
| H30.5 | 1% | 18% | 6% | 60% | 12% | 3% | 0% |
| H30.6 | 2% | 17% | 4% | 60% | 13% | 5% | 0% |
| H30.7 | 9% | 16% | 5% | 51% | 14% | 4% | 1% |
| H30.8 | 12% | 12% | 5% | 55% | 12% | 4% | 1% |
| H30.9 | 11% | 15% | 4% | 54% | 10% | 5% | 0% |
| H30.10 | 20% | 9% | 2% | 51% | 12% | 5% | 0% |
| H30.11 | 19% | 11% | 3% | 50% | 11% | 5% | 1% |
| H30.12 | 11% | 13% | 3% | 57% | 11% | 4% | 1% |

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、
 反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断DI

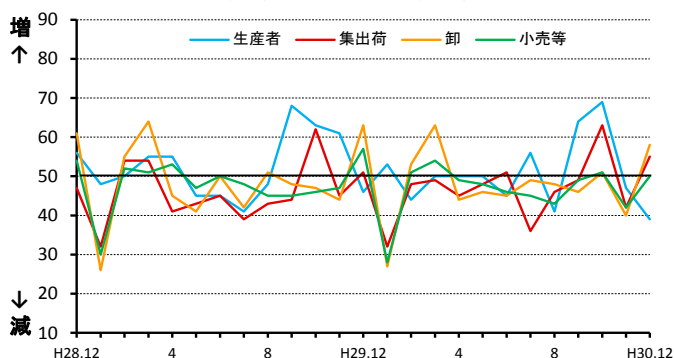
a. 先月との比較

| | | | |
|-----|-----------|-----|------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | -8 | (今月の数値 39) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | +13 | (今月の数値 55) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | +18 | (今月の数値 58) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +8 | (今月の数値 50) |

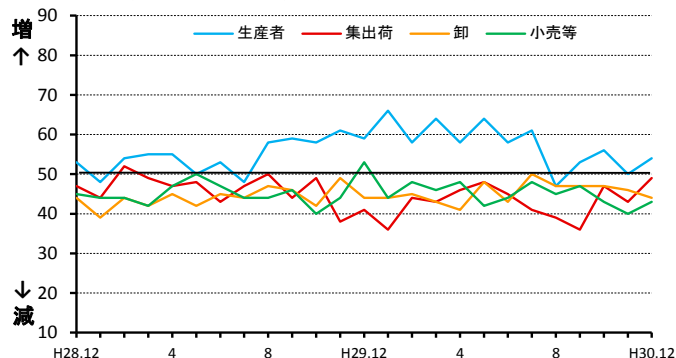
b. 前年同月との比較

| | | | |
|-----|-----------|----|------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +4 | (今月の数値 54) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | +6 | (今月の数値 49) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | -2 | (今月の数値 44) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +3 | (今月の数値 43) |

①-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、 ”先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”販売数量”について、 ”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通しDI

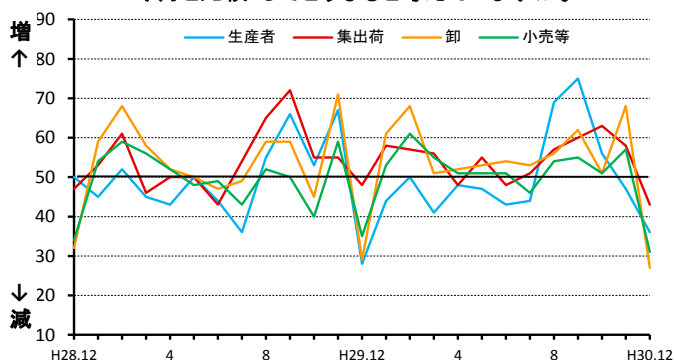
a. 今月との比較

| | | | |
|-----|-----------|-----|------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | -11 | (今月の数値 36) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -15 | (今月の数値 43) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | -41 | (今月の数値 27) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | -26 | (今月の数値 31) |

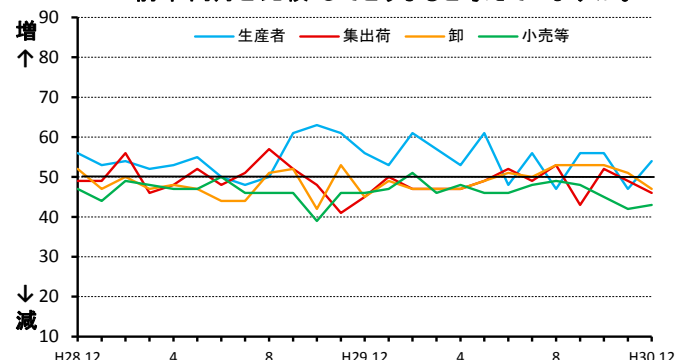
b. 前年同月との比較

| | | | |
|-----|-----------|----|------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +7 | (今月の数値 54) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -3 | (今月の数値 46) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | -4 | (今月の数値 47) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +1 | (今月の数値 43) |

①-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、 ”今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”販売数量”について、 ”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断DI

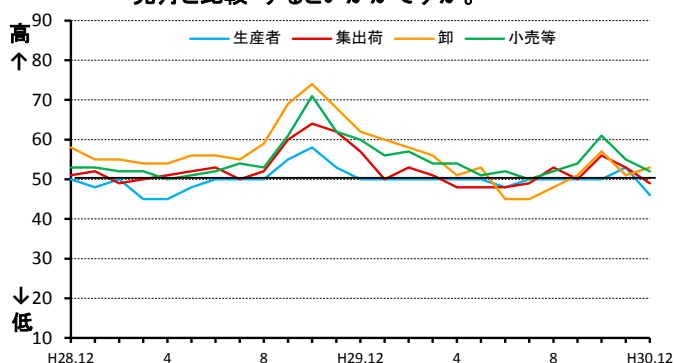
a. 先月との比較

| | | |
|-------------|----|------------|
| 生産者：前月からの増減 | -7 | (今月の数値 46) |
| 集出荷：前月からの増減 | -4 | (今月の数値 49) |
| 卸：前月からの増減 | +2 | (今月の数値 53) |
| 小売等：前月からの増減 | -3 | (今月の数値 52) |

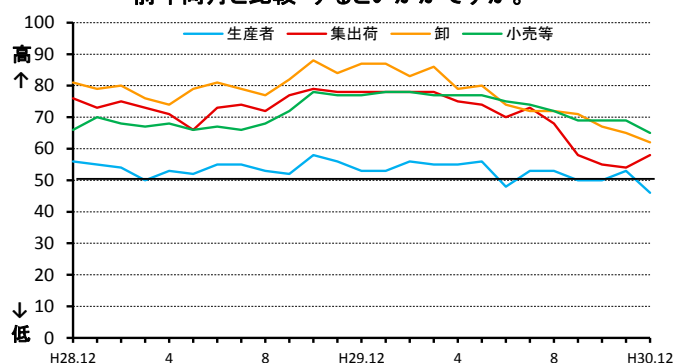
b. 前年同月との比較

| | | |
|-------------|----|------------|
| 生産者：前月からの増減 | -7 | (今月の数値 46) |
| 集出荷：前月からの増減 | +4 | (今月の数値 58) |
| 卸：前月からの増減 | -3 | (今月の数値 62) |
| 小売等：前月からの増減 | -4 | (今月の数値 65) |

②-ア-a 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の”今月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通しDI

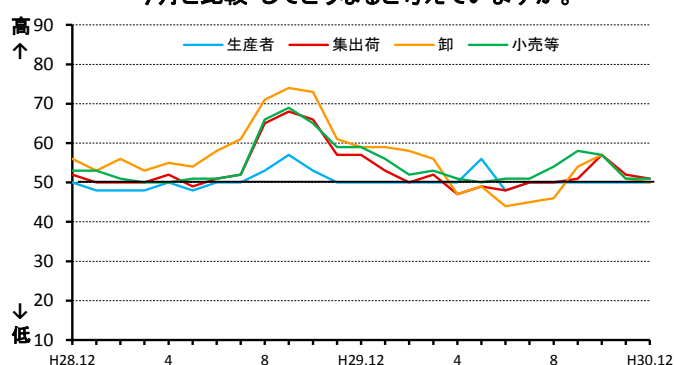
a. 今月との比較

| | | |
|-------------|----|------------|
| 生産者：前月からの増減 | ±0 | (今月の数値 50) |
| 集出荷：前月からの増減 | -1 | (今月の数値 51) |
| 卸：前月からの増減 | -1 | (今月の数値 50) |
| 小売等：前月からの増減 | ±0 | (今月の数値 51) |

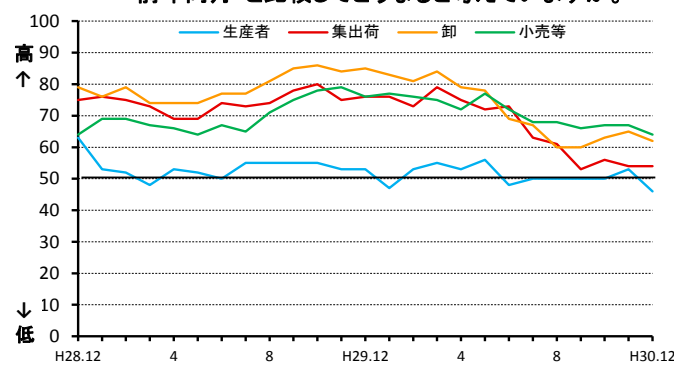
b. 前年同月との比較

| | | |
|-------------|----|------------|
| 生産者：前月からの増減 | -7 | (今月の数値 46) |
| 集出荷：前月からの増減 | ±0 | (今月の数値 54) |
| 卸：前月からの増減 | -3 | (今月の数値 62) |
| 小売等：前月からの増減 | -3 | (今月の数値 64) |

②-イ-a 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の”来月”の主食用米の”価格”について、”前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来)多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来)少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断DI

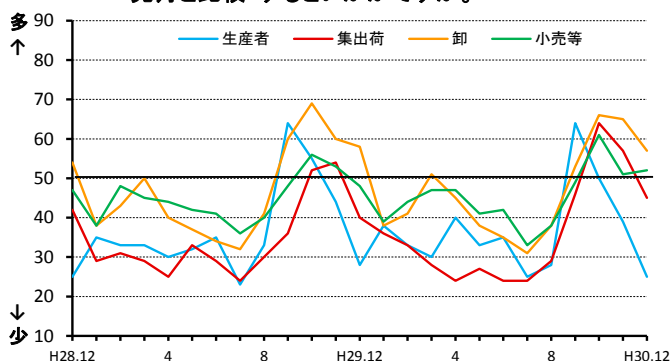
a. 先月との比較

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | -14 (今月の数値 25) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -12 (今月の数値 45) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | -8 (今月の数値 57) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | +1 (今月の数値 52) |

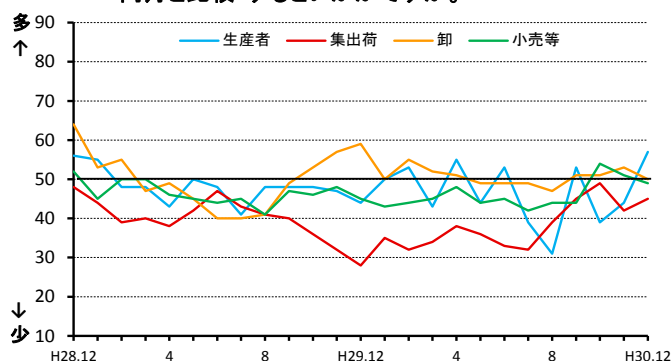
b. 前年同月との比較

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +13 (今月の数値 57) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | +3 (今月の数値 45) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | -3 (今月の数値 50) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | -2 (今月の数値 49) |

③-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”について、“先月と比較”するといかがですか。



③-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“在庫量”は、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通しDI

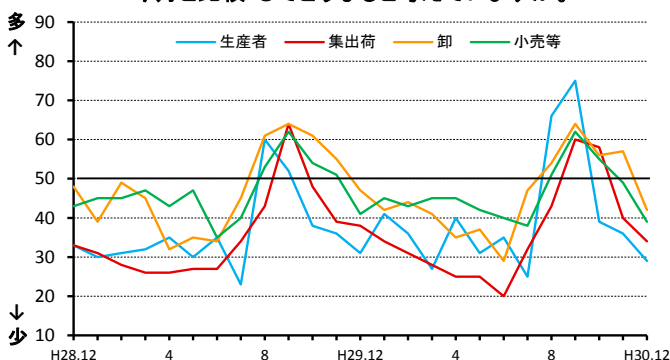
a. 今月との比較

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | -7 (今月の数値 29) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -6 (今月の数値 34) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | -15 (今月の数値 42) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | -10 (今月の数値 39) |

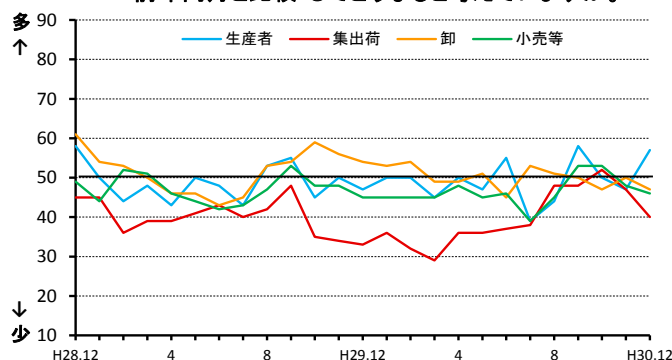
b. 前年同月との比較

| | | |
|-----|-----------|----------------|
| 生産者 | ： 前月からの増減 | +10 (今月の数値 57) |
| 集出荷 | ： 前月からの増減 | -7 (今月の数値 40) |
| 卸 | ： 前月からの増減 | -3 (今月の数値 47) |
| 小売等 | ： 前月からの増減 | -2 (今月の数値 46) |

③-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“在庫量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



《アンケート方法等》

- 調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
 - 調査方法：電子メールを利用したアンケート調査
 - 調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の164客体
 - 有効回答数：121客体
 - 生産者 7
 - 集出荷業者／団体 23
 - 卸売業者(主に主食用米) 28
 - 小売業者／中食・外食業者 ... 45
 - その他 18
- ※「その他」は以下の業者です。
- ・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
 - ・加工原材料米穀を使用し、加工食品(酒類を含む)を製造・販売する者
- 結果公表：翌月上旬(公表日時は半期ごとにホームページに掲載)

《利用上の注意》

- 本アンケート調査は、当面の間試行的に実施するものであり、今後必要に応じて変更することもあり得ます。
- 表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

【DIの算出例】

(問) 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。

| | 高くなる | やや高くなる | 同程度 | やや低くなる | 低くなる |
|------------|------|--------|------|--------|------|
| 評価点(A) | +1 | +0.75 | +0.5 | +0.25 | 0 |
| 構成比(B) | 17.8 | 20.0 | 20.0 | 22.2 | 20.0 |
| 各DI(C=A×B) | 17.8 | 15 | 10 | 5.6 | 0 |
| DI(合計) | 48.4 | | | | |

本件に関する問い合わせ先
〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町15-15
公益社団法人米穀安定供給確保支援機構
情報部 TEL03-4334-2161
担当：藤原 小野塚